

【ささいな目標】……青柳

2018年も残りわずかとなりました。今年の12月はとても暖かくて、異常気象かなあと心配になりますが、夏がとても暑かったので疲れた身体を休めるため、過ごしやすい時間を神様がくれたのかもしれないと、勝手に感謝しています。



1年を振り返ってみると、今年は何事もなくよかつたなあという一言です。何事もない、というのは健康面についてで、自分も含め周囲で大病をする人がいなかったのは、とてもありがたいことだと感じました。生活面という、大きな変化はありませんでしたが、小さな目標を自分に課し、少しずつ達成してきた感じがあります。笑われるような、ほんとうにささいなことですが、後々振り返って、大きな変化となっているように、来年も引き続きいろいろな目標を立て自分が成長できるように努力したいと思います。

1年の振り返りから来年の目標まで、とりあえず述べてしまいましたが、今サンフェを執筆しているのは12月5日です。今年はまだ20日以上ありますので、来年になってしまう！と自分を追い立てず、2019年になるまで何が出来るか、ということもあわせて考えてみたいと思います。先ほど、ささいな目標と書いてきましたが、その中に1日1日をカウントするようにじっくり生活してみよう、というものもありました。1日が早いなあという思いに逆らってやろうと、あえて意識するように。10月は少し成功した気もしましたが、11月は10月と1日しか変わらないのに意識しても、時間の経過が早い気がしました。仕事内容のせいなのか、週末の使い方なのか、原因はわかりませんが、1日1日を大切に過ごすという思いはずっと持っていようと思います。

11月30日にやるべきことを書き出し、12月2日には年末までに済ませたい所用品を済ませました。月初から飛ばしてしまいましたが、体調を崩さない程度に、

気張らず今年最後の月を楽しもうと思います。年末、何かと慌ただしい時期ですので、皆様も体調に留意されよい年をお迎えください。

【成年の総括】……鈴木

今年のカレンダーも最終ページとなりました。今年最後の記事ですので、またまた私事の1年を総括してみました。

まず、1月22日には4年ぶりの大雪となり積雪27センチ達して大変でしたね。

4月は三歳の孫の入園式、そして初夏に運動会、今月初めには遊戯発表会と、涙と共に感動も貰いました。これからも益々、孫の成長が楽しみになっております。

5月、所長のご厚意により、沖縄八重山諸島巡りの旅を満喫してきました。川平湾の美しさ、マングローブや水牛観光、とても楽しい旅でした。今回は次女も参加させていただき、所長には大変感謝しております。娘も一緒に旅で楽しい思い出を作ることが出来ました。



春には毎年恒例の親友三バカトリオの温泉の旅、今回は湯西川温泉を満喫しました。

初めての大相撲観戦も5月でした。座布団の乱舞が生で見られて大満足でした。観戦後の、ちゃんこ鍋には家族一同大満足でした。娘が「スー女」に目覚めたのはびっくりしました。

7月は東京ドームで、悔しい観戦も味わいました。日本のエース菅野で完敗の試合を観戦して悔しく苦しい思い出になりました。今年も、残念ながらG党としては由伸監督の3年目、Aクラスは維持したものの4年連続優勝を逃し本当に悔しい年となりました。14勝した菅野投手が沢村賞を2年連続で受賞が唯一の救いとなりました。昨年も書きましたが来年こそは、優勝そして日本一を達成できるよう心から願っております。

今年の反省すべきことは例年のごとく、健康面でし

た。顎関節症の改善の為にあごの改善運動を日々心がけておりました。あとウエストを縮める努力をしていましたが、あまり効果が無かった年でもありました。来年も、まずは健康第一を心がけていきたいと思っています。

最後になりましたが、今年も個人的な記事ばかりにお付き合い頂き、ありがとうございました。成年も残り少なくなりました、皆様風邪などひかぬよう健やかに新年をお迎え下さい。

【夢あふれる世界】……坂本

1年最後の月、12月に入りました。今年も木枯らし1号が観測されなかったそうですね。そのおかげか、ちょうど今窓の外で木の葉がハラハラと舞い落ちる様子に癒されています。

最近では、空のほうがかと騒がしい様子です。空と言っても、大気圏を超えた宇宙のお話。ロシアの有人ロケットが、打ち上げ・国際宇宙ステーションとのドッキングに成功したとのこと。10月に失敗した後だったので、明るいニュースです。しかし、打ち上げから6時間で到着してしまうのですから驚きです。ほかに、1センチ程のカプセルに遺灰を納め、超小型衛星に載せてロケットで打ち上げる「宇宙葬」のニュース。地球の周りを数年回り、大気圏突入して燃え尽きるそうです。カプセルの値段は30万円程とありましたが、打ち上げ代も別途かかるのでしょうか？また、アメリカの方が制作した「芸術作品」

のニュース。人工衛星から銀色のシートをたなびかせ、太陽光線を反射して、地球からは流れ星のように見えるそうです。12月6日以降見られるようになり、2ヶ月後には大気圏突入して燃え尽きるようです。日本国栃木県宇都宮市でも見えるよう期待したいです。そして日本の新型小型ロケットが来年1月に打ち上げられるというニュース。このロケットにはいくつかの



衛星が積まれるのですが、その一つに興味を持ちました。東京のベンチャー企業が企画した衛星で、人工的な流れ星を作り出すそうです。会社のホームページによると、直径1センチ程の流れ星の素材となる粒を大気圏に突入させることで、発光しながら燃えて流れ星になる。色を付ける研究もされており、場所、時間も自由に設定できる。2020年に広島でイベントを行うことも決まっているそうです。何年か後には、花火感覚で流れ星を見ることができるようになるのでしょうか。急に宇宙が身近に感じられるようになりました。どうぞ皆様も夢のある新年をお迎えください。今年もありがとうございました。

寄付のお願い

困難な社会を生き抜く支援のために、毎年恒例の寄付をお願いしております。ご協力よろしくお願い致します。ご連絡いただければ、振込用紙を発送いたします。

2019年カレンダーのお知らせ

ちひろカレンダー（1部1,500円）

日中友好カレンダー（1部1,200円）

カレンダーの収益は、核兵器廃絶・日中友好活動費となります。皆様のご協力をお願い致します。

年末年始休暇のお知らせ

12月29日（土）～1月6日（日）

よろしく願いいたします。

